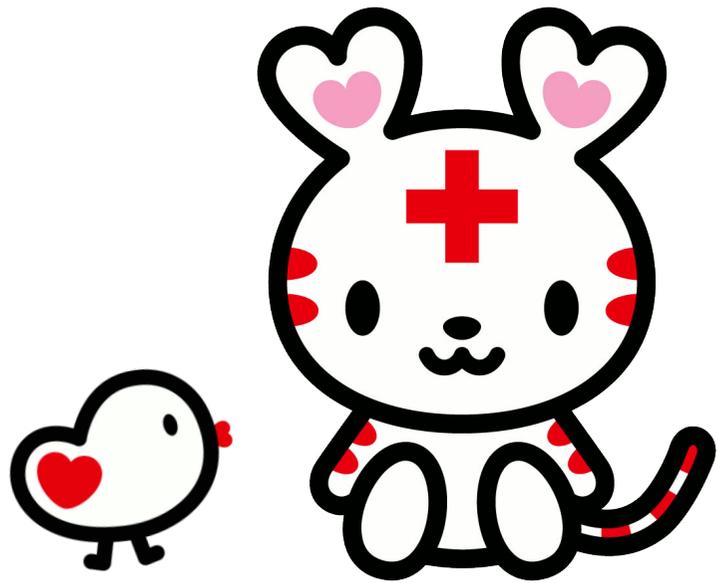


新聞の探し方





新聞とは

社会の出来事を報道・伝達するための定期刊行物。

近年、インターネット上で閲覧できる「電子版」も増えてきている。これらは、パソコンのソフトやスマートフォンアプリを通して、紙の新聞のように読むことができる。

さまざまな媒体で
読まれる新聞

紙



電子版





新聞の種類

新聞は、形態によって次のように分けられる。

- **原紙**

紙媒体で発行されるもの。近年、電子媒体で発行される電子版(デジタル版)も増えてきている。



- **縮刷版**

原紙の紙面を縮小し、図書にしたもの。目次や索引がある。



- **新聞記事データベース**

新聞の記事を検索するためのデータベース。





新聞の特徴

- 速報性が重視される。
- 記者が取材して執筆した記事に他者のチェックが入るため、信頼性が高い。
- 新聞社により報道の視点が異なる。



速報性は
抜群!



新聞記事の探し方

目的に合わせたツールを利用しよう。

■ 特定の記事を探したいなら…

→ 新聞名、掲載日付から探せる**原紙、縮刷版**

※ 最近のニュースであれば、新聞社のホームページで無料閲覧できることもある
(原紙の内容とは異なる場合あり)。

■ テーマや内容で探したいなら…

→ キーワードで検索できる**新聞記事データベース**





書誌情報を確認しよう

書誌情報は…記事を特定するための情報。

書誌情報を確認することで、欲しい論文を間違いなく探すことができる。また、出典を記載するときにも必要。

■ 新聞記事の主な書誌情報

著者名(ない場合もある)、記事名(表題)、新聞名、
掲載ページ(面)、掲載日付

新聞の書誌情報

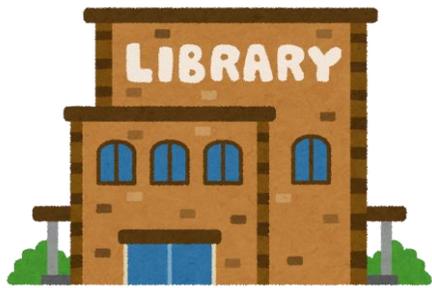


赤十字に関する記事が
載っていたはずだけど
いつだったガー…？

特定の記事を 探す



先月「ハートランドの
森新聞」に掲載された
ハートラの記事が
読みたいガー！



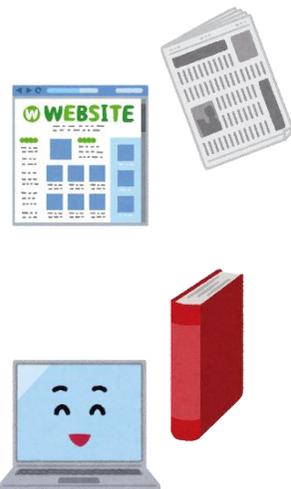
原紙・縮刷版

書誌情報が分かっている場合、新聞名と日付から原紙または縮刷版を探そう。

原紙・縮刷版の所蔵館を探し、直接訪問するか記事のコピーを取り寄せることができる(有料)。

■ 所蔵館を探す際の注意点

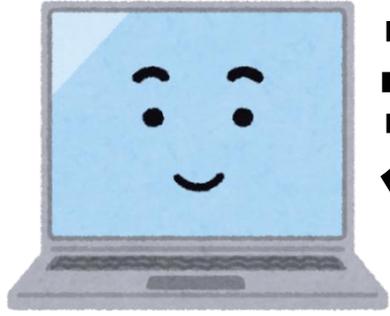
- **新しい記事なら原紙、古い記事なら縮刷版**の所蔵館を探す。
※原紙の保存期間は図書館によって異なるが、概ね1年程度が多い。
- 縮刷版はOPACで検索できるが、原紙は検索できないことが多い。各図書館のホームページ等で所蔵を確認する。



テーマ・内容で 探す



赤十字に関する
いろんな記事が
読みたいガー……？

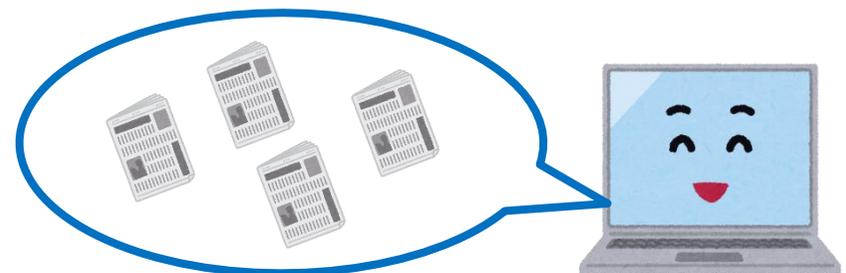


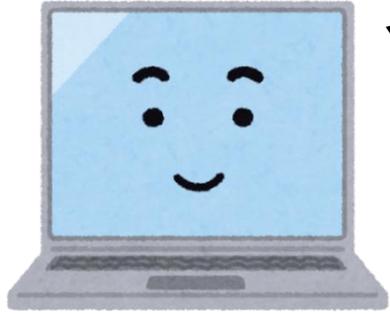
新聞データベース

新聞記事ごとに情報を整理し、検索機能を追加して記事を探しやすくしたものの。

日付や内容から記事を検索し、本文のテキストや原紙の画像を閲覧できる。

各新聞社が、自社の新聞をデータベース化し、インターネットで有料提供していることが多い。





各新聞社のホームページ (記事検索)

各新聞社のホームページでも最新のニュース等を検索できる機能がある。

記事の閲覧は有料だが、検索は無料でできる場合が多い。
一部、無料閲覧できる記事もある。

特定の記事が欲しくても掲載日付などの書誌情報を忘れた場合、ホームページで確認した後、原紙や縮刷版を探す。

サイトによっては
朝刊・夕刊の
記事一覧なども
掲載している





新聞データベース ・リンク集

国立国会図書館の研究・ナビでは、主な記事検索サービスや各新聞社ホームページへのリンクがまとめられている。新聞の調べ方や参考図書も紹介されている。

◆新聞DB・リンク集

* ヨミダス歴史館 <https://database.yomiuri.co.jp/rekishikan/>

本学で契約している読売新聞の有料データベース。学内外から利用可能。最新号までの読売新聞(1986年~)とThe Japan News(1989年~)の記事を検索、本文閲覧可能。現代の国内外のキーパーソンを収録した『現代人名録』も収録。

* 国立国会図書館 リサーチ・ナビ 新聞

全国紙・地方紙の新聞社サイト集

https://rnavi.ndl.go.jp/jp/newspapers/theme_honbun_700033.html

全国紙等の記事索引・検索サービス

https://rnavi.ndl.go.jp/jp/newspapers/theme_honbun_700003.html

地方紙の記事索引・検索サービス

https://rnavi.ndl.go.jp/jp/newspapers/post_1079.html

海外の新聞を調べるには

https://rnavi.ndl.go.jp/jp/newspapers/post_767.html

図書館

利用上の注意



自由に使っちゃ
だめなのガー？

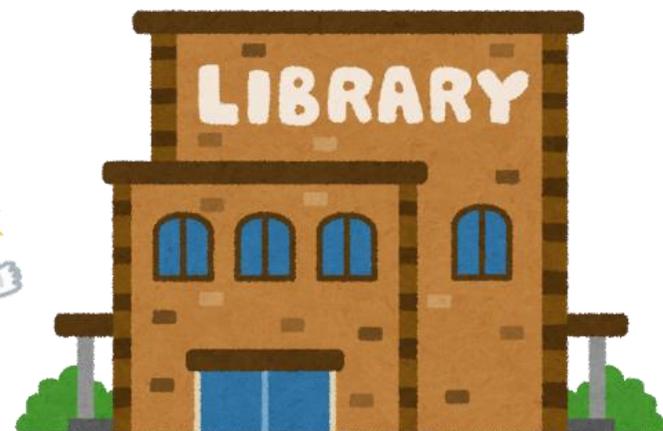


図書館利用上の注意

図書館ごとに、資料や機器の利用方法・制限が異なります。事前に利用したい図書館の利用案内をよく確認し、正しく利用しましょう。

また、図書館資料は著作権により守られています。著作権の範囲内で利用しましょう。

資料は公共の資産。
大事に扱ってね!





最新の新聞を複製 することはできません

著作権法により、複製できるのは一部分を発行後相当期間を経過した場合とされています。(著作権法第三十一条)

■一部分…全体の半分まで
新聞全体の半分。1つの記事全体は複製できる。



範囲を超えて
複製したい場合、
著作権者に許諾を
得る必要があります。

■相当期間…次号(翌日号)が発行されるか、
発行後3か月経過するまで



資料探しで困ったら
図書館に相談ください
メール、電話でも対応します

